令和２年度大学院入学試験問題

（前期募集）

教育実践高度化専攻

現代教育課題研究コース（道徳・生徒指導領域）

注　意　事　項

1　問題用紙と解答用紙は別である。解答用紙に記入すること。

2　道徳及び生徒指導にかかわる関連領域の**３問の中から自由に２問を選択して**解答すること。

3　解答用紙は，１問につき１枚を使用し，**解答する問題番号（１～３）を解答用紙ごとに所定の欄へ記入すること。**解答スペースが足りない場合は，裏面を使用してもよい。

4　解答用紙には，受験番号を所定の欄に必ず記入すること。

5　試験終了後は，解答用紙のみ回収する。問題用紙及び下書き用紙は持ち帰ること。

道徳及び生徒指導にかかわる関連領域の３問の中から自由に２問を選択して解答すること。

問題１

生徒指導と道徳教育との類似点と相違点を明らかにした上で，両者の関連的指導の在り方について論じなさい。

問題２

「いじめ防止対策推進法（平成 25 年 9 月 28 日施行）」が，いじめの防止に寄与しているのか否かについて，学校教育相談の視点から根拠を 2 つ以上示し論じなさい。

※なお，「寄与している」「寄与していない」の判断は評価に影響しない。

問題３

平成 29 年 3 月に告示された中学校学習指導要領の第 1 章 総則には「主に集団の場面で必要な指導や援助を行うガイダンスと，個々の生徒の多様な実態を踏まえ，一人一人が抱える課題に個別に対応した指導を行うカウンセリングの双方により，生徒の発達を支援すること。」と示されている。このことについて，キャリア教育的な視点から概観し，具体的な実践をあげながら，その効果について論じなさい。